

かてきょう通信 NO. 4

令和2年 7月 上旬発行

運営委員会を開催します

新型コロナウイルスの影響で、家庭教育学級運営委員会が延期となっていました。改めて、7月28日（火）に実施することといたしました。先日、学校へは文書を配布いたしました。が、印西市役所にて、午前10時からの予定です。運営の概要などについて担当からご説明します。「三密対策」として、参加者は各学級おひとり、ご都合がつく範囲でおいでいただければと思います。参加者について、改めてご報告をお願いいたします。

さて、子育てのヒントのお話を一つ。

「子育ての四訓」として、伝えられている言葉があります。山口県で教育に携わった先生で、緒方 甫さんという方による言葉だそうです。

1. 乳児はしっかり 肌を離すな。
2. 幼児は 肌を離せ。手を離すな。
3. 少年は 手を離せ。目を離すな。
4. 青年は 目を離せ。心を離すな。



子どもは、日々、様々なことに会います。楽しいこともつらいことも、乗り越えながら成長するのです。それぞれの発達段階で、親が、上記のようなかかわりを心がけていくことが大切だということです。子どもの様子から、「今、この子はどんな時なのか。どう関わっていけばよいのかしら。」と考えをめぐらし、親は奮闘していくのです。そして、そんな親の姿こそが子どもを育てます。

子育て四訓は、そんな一つの指標。子どもの力を引き出すため、また、のびのびと成長するために、『肌・手・目の離し時』を、子どもの姿をよく見て、実践してみましょう。

◇お問い合わせ◇

印西市教育委員会

生涯学習課 推進係（担当 渡辺・海老原）

【電話】0476-33-4713

